

同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科では、連続セミナー「グローバル・ジャスティス」を開催いたします。このセミナーは、現代世界が直面するさまざまな課題における「ジャスティス」の問題を、講師が自らの視点で語っていくものです。したがって、どのような視角で、何を問題としてジャスティスを論じるかは講師にゆだね、主催者は一切の方向性をあらかじめ規定いたしません。ジャスティス(正義)という言葉のもつ多義性や問題性もふくめて、多様な議論の場として提供していくものです。

シリーズ「グローバル・ジャスティス」第67回

「いま、リアリズムとは何か — 安保3文書を議論する」

講師：志田陽子氏(武蔵野美術大学教授)
布施祐仁氏(フリージャーナリスト)
望月衣塑子氏(東京新聞記者)
三牧聖子(グローバル・スタディーズ
研究科准教授)

司会：岡野八代
(グローバル・スタディーズ研究科教授)



志田陽子氏



布施祐仁氏



望月衣塑子氏



三牧聖子

講師には、憲法学の視点から「安全保障」の名のもとに犠牲にされがちな民主主義の問題を提起してきた志田陽子氏、抑止力に傾倒する政府の安全保障政策を問い直し、オルタナティブを探求してきた布施祐仁氏、官邸主導の米国兵器の購入の実態を長年取材し、メディアと権力との関係を問い続けてきた望月衣塑子氏をお招きする。ここにアメリカ外交・平和思想の歴史を研究してきた本研究科の三牧聖子も加わり、国際政治の現実、日本が戦後積み上げてきた有形・無形の様々な資産に鑑みて、日本がいま追求すべき「リアリズム」を考える。

日時：2023年1月19日(木)

20:00-22:00

会場：オンライン (Zoom)

※前日までにZoomリンクをお送りします。

来聴歓迎
要予約



予約受付：1月18日(水) 12:00
迄に下記URLまたは上記QRコード
よりお申込みください。

<https://forms.gle/XSuj2WZMV4EHRDh8A>

お問合せ
同志社大学グローバル・スタディーズ研究科
tel. 075-251-3930 e-mail : ji-gs@mail.doshisha.ac.jp